

はじめに

あなたが英語をマスターしようとするとき、大切なことは次の2つです。

- ① 英語と日本語の違いはどこにあるのかを知り、英語を学ぶときはいつも英語のルールに従って、ものを考えられるようにする。
- ② まず、各ステップの内容を理解する。次に、その内容がスラスラと口をついて出てくるようになるまで、何回もくり返し練習する。

①の例としてまず挙げられることは、英語の語順に注意することです。例えば「僕は / 朝 / 学校へ / 行く」という文を英語に直すとき、英語では「僕は / 行く / 学校へ / 朝」と考えます。このことを知るだけで、スラスラと英作文ができるようになります。

本書ではそのように、英語を学ぶ上でのポイントをわかりやすく解説しています。

また②については、本書では各ステップのあとの練習問題を豊富にのせていることで対応しています。それを根気よくやりとげれば自然に英語がマスターできます。

ぜひ以上のことを頭に置いて勉強して下さい。そして次のような使い方を守り、本書をやりとげて下さい。そうすれば、必ず英語を得意科目にすることができます。

■本書の使い方

1. 各ステップごとにある基本文を何回か読み、英文の意味をつかみましょう。次に赤ペンなどで、グレーの部分进行なぞり書きし、ポイントを頭に入れましょう。
2. 基本文の下を説明を読み、1.と同様にグレーで書かれている大切な用語やポイントをなぞり書きしながら覚えましょう。
3. 次に「トライ」を順々にこなしましょう。これによって確実に文法の重要ポイントが身につきます。
4. それができたら、「単元のまとめ」「練習問題」に進みましょう。ここでもその単元の重要ポイントが何回も出てきます。これによって大切なことが自然に覚えられます。
5. 最後は「ハイスピード演習」に挑戦しましょう。このコーナーでは、その単元の内容だけでなく、今までに習った文法事項も復習として出てきます。ここでは、文を見た瞬間に答えが口からスラスラ出てくるまで、くり返し練習しましょう。それができれば、あなたの英語力は本物になっていると言えます。

以上の注意を守り、本書を完全にやりとげて下さい。そうすれば、英語の土台は完全にできあがります。あなたが本書を通じ、英語を得意科目の1つにすることを願っています。

みるみるわかる
ステップ式
英語

2

目次

序章 ステップ式英語 1 の復習 4

第 1 章 一般動詞の過去形

ステップ①	過去を表す普通文（規則動詞，不規則動詞）	8
ステップ②	過去を表す否定文，疑問文	10
ステップ③	疑問詞で始まる過去を表す疑問文	12
単元のまとめ	①	14
練習問題	A	15
練習問題	B	16
ハイスピード演習	①	17

第 2 章 be 動詞の過去形

ステップ①	be 動詞の過去形の普通文	18
ステップ②	be 動詞の過去形の否定文	19
ステップ③	be 動詞の過去形の疑問文とその答え方	21
単元のまとめ	②	23
練習問題	A	23
練習問題	B	24
ハイスピード演習	②	25

第 3 章 過去進行形

ステップ①	過去進行形の普通文	26
ステップ②	過去進行形の否定文	28
ステップ③	過去進行形の疑問文とその答え方	29
単元のまとめ	③	31
練習問題	A	32
練習問題	B	33
ハイスピード演習	③	34
ハイスピード演習	④	35

第 4 章 There is〔are〕～. の文

ステップ①	There is〔are〕～. の普通文	36
ステップ②	There is〔are〕～. の否定文	38
ステップ③	There is〔are〕～. の疑問文とその答え方	39
ステップ④	疑問詞で始まる There is〔are〕～. の疑問文	40
単元のまとめ	④	42
練習問題	A	43
練習問題	B	44
ハイスピード演習	⑤	45

第 5 章 未来の文

ステップ①	be going to ～の表現	46
ステップ②	be going to ～の否定文と疑問文	48
ステップ③	未来を表す助動詞 will の文	50
ステップ④	will の否定文，疑問文	52
単元のまとめ	⑤	54
練習問題	A	55
練習問題	B	56
ハイスピード演習	⑥	57

第 6 章 助動詞

ステップ①	助動詞 can や will の復習	58
もっと学ぼう！	〔be able to + 動詞の原形〕	58
ステップ②	「許可・依頼」の can と could	59
ステップ③	「義務」を表す have to ～	61
ステップ④	「義務」を表す助動詞 must	63
ステップ⑤	have to ～と must の混合練習	64
ステップ⑥	「許可」を表す助動詞 may	65
ステップ⑦	Will you ～？と Shall I ～？	66
ステップ⑧	should, would	67
単元のまとめ	⑥	68
練習問題	A	69
練習問題	B	70
ハイスピード演習	⑦	71

第7章 いろいろな文の形

ステップ① 〔主語＋動詞〕(SV)の文 72

ステップ② 〔主語＋動詞＋補語〕(SVC)の文 73

ステップ③ 〔主語＋動詞＋目的語〕(SVO)の文 74

ステップ④ 〔主語＋動詞＋目的語＋目的語〕(SVOO)の文 75

ステップ⑤ 〔主語＋動詞＋目的語＋補語〕(SVOC)の文 76

ステップ⑥ いろいろな文の形の総合練習 77

単元のまとめ ⑦ 78

練習問題 A 79

練習問題 B 80

ハイスピード演習 ⑧ 81

第8章 不定詞〔to＋動詞の原形〕

ステップ① 不定詞〔to＋動詞の原形〕の名詞的用法 82

ステップ② 不定詞〔to＋動詞の原形〕の形容詞的用法 83

ステップ③ 不定詞〔to＋動詞の原形〕の副詞的用法 85

ステップ④ 不定詞〔to＋動詞の原形〕の総合練習 87

ステップ⑤ It…(for～) to～の表現 88

ステップ⑥ 〔疑問詞＋to～〕の表現 89

ステップ⑦ SVO＋〔to～〕, SVO＋〔疑問詞＋to～〕の表現 91

単元のまとめ ⑧ 92

練習問題 A 93

練習問題 B 94

ハイスピード演習 ⑨ 95

第9章 動名詞

ステップ① 主語や補語となる動名詞 96

ステップ② 動詞の目的語になる動名詞 98

ステップ③ 前置詞の後にくる動名詞 100

単元のまとめ ⑨ 101

練習問題 A 101

特別強化コーナー 103

ハイスピード演習 ⑩ 105

第10章 接続詞

ステップ① and, but, or, so 106

ステップ② 〈主〉と〈従〉の関係で結ぶ接続詞 107

ステップ③ 接続詞 that 109

ステップ④ be動詞＋形容詞＋that～, so… that～ 111

ステップ⑤ 文と文をつなぐwhile, although, since 112

ステップ⑥ いろいろな接続詞の総合練習 113

単元のまとめ ⑩ 114

練習問題 A 115

練習問題 B 116

ハイスピード演習 ⑪ 117

書けるかな? 117

第11章 比較の文(1)〔比較級と最上級〕

ステップ① 原級・比較級・最上級とは 118

ステップ② 比較級の表現 119

ステップ③ 最上級の表現 120

ステップ④ more, mostをつけて作る比較級, 最上級 121

ステップ⑤ 疑問詞を含んだ比較級の文 123

単元のまとめ ⑪ 124

練習問題 A 125

第12章 比較の文(2)〔いろいろな比較表現〕

ステップ① good, wellの比較級・最上級 126

ステップ② like～better, like～the best 128

ステップ③ as～asの文 129

単元のまとめ ⑫ 130

練習問題 A 131

『比較の文』総合問題 132

ハイスピード演習 ⑫ 133

第13章 受け身(～される)の文

ステップ① 過去分詞とは 134

ステップ② 受け身(～される)の文 135

ステップ③ 受け身(～される)の文への書きかえ 137

ステップ④ 受け身(～される)の否定文・疑問文 138

単元のまとめ ⑬ 140

練習問題 A 141

練習問題 B 142

ハイスピード演習 ⑬ 143

第14章 現在完了形, 現在完了進行形

ステップ① 「継続」(ずっと～している)を表す現在完了形の表現 144

ステップ② 「継続」の疑問文とその答え方 145

ステップ③ 現在完了進行形(ずっと～し続けている)の表現 147

ステップ④ 「経験」(～したことがある)を表す現在完了形の表現 148

ステップ⑤ 「経験」の疑問文と否定文 149

ステップ⑥ 「完了」(～したところだ)を表す現在完了形の表現 150

ステップ⑦ 「完了」の疑問文と否定文 151

ステップ⑧ 現在完了形, 現在完了進行形の総合練習 152

単元のまとめ ⑭ 154

練習問題 A 155

練習問題 B 156

ハイスピード演習 ⑭ 157

総合力チェックテスト

1 158

2 159

3 160

4 161

5 162

6 163

■ 基本文の総チェック 164

■ 重要単語チェックリスト 171

■ 重要不規則動詞変化表 172



Dr. ステップ

ひ　かく　比較の文（１）〔比較級と最上級〕

ここでは、「AはBより大きい」「Aは～の中で一番大きい」などの比較の表現の基本を学びます。

ステップ 1 原級・比較級・最上級とは

〈基本単語〉

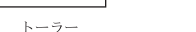
原級

トール
① tall
高い



比較級

トーラー
② taller
より高い



最上級

トールスト
③ tallest
一番高い

- (1) 英語の形容詞や副詞は、原級 — 比較級 — 最上級 と形が変化する。(① → ② → ③)
- └─> もとの形
- (2) 比較級 とはふつう、原級に **er** がついた形である。AとBの人を比べて、BのほうがAよりも「**より高い**」というときには、**tall**の比較級である **taller** という言葉を使う。(→ ②)
- (3) 最上級 とはふつう、原級に **est** がついた形である。3人以上の人を比べて、Cが「**一番高い**」というときには、**tall**の最上級である **tallest** という言葉を使う。(→ ③)

トライ 1

右の表を参考にして、次の形容詞
や副詞の比較級，最上級を _____
に書きなさい。

	比較級	最上級
(1) old	—	—
(2) hot	—	—
(3) nice	—	—
(4) young	—	—
(5) long	—	—
(6) tall	—	—
(7) easy	—	—
(8) large	—	—
(9) small	—	—
(10) big	—	—
(11) happy	—	—
(12) fast	—	—

■ 比較級・最上級の作り方

- (1) ふつうの場合
- 原級(もとの形)に **er・est** をつける
- 〈例〉 old (古い) → **older** — **oldest**
long (長い) → **longer** — **longest**
- (2) **e** で終わる単語
- **r・st** だけをつける
- 〈例〉 large (大きい) → **larger** — **largest**
nice (すてきな) → **nicer** — **nicest**
- (3) 〈短母音+子音字〉で終わる語
- 子音字を重ねて **er・est**
- 〈例〉 hot (暑い) → **hotter** — **hottest**
big (大きい) → **bigger** — **biggest**
- (4) 〈子音字+**y**〉で終わる語
- **y** を **i** に変えて **er・est** をつける
- 〈例〉 easy (やさしい) → **easier** — **easiest**
happy (幸せな) → **happier** — **happiest**



- ・ tall [トール] (背などが) 高い
- ・ young [ヤング] 若い ・ small [スモール] 小さい
- ・ fast [ファスト] 速い

ステップ 2 比較級の表現

〈基本文〉

① Tom is tall.

トムは いる 背が高く

(トムは 背が高い です)

② Tom is taller than I.

トムは いる もっと背が高く より 私

(トムは私より もっと背が高い です)



(1) 2つのものや人を比べて「…より(も)〜だ」というとき, [比較級 + than ~] の形で表す。
(→ ②)

(2) 比較級に続く **than** は「〜より」という意味を表す接続詞である。②の文をくわしく言うと,
Tom is taller than **I am tall**. である。よって, **than** の後の代名詞は「主格」の **I** を使う。
→ ここが省略された

トライ 1 次の英文を日本語にしなさい。

(1) My bag is smaller than yours.

(2) English is easier than math.

(3) Your father is older than Mr. Brown.

(4) It is warmer in Okayama than in Hokkaido.

(5) I go to bed earlier^{*} than my mother.

* 副詞の比較級である。



まとめ

■ 比較級の文の形

A + 動詞 + 比較級 + **than** B.

トライ 2 ()内の語句に一語を加えて並べかえ, 日本語にあう英文を _____ に書きなさい。

(1) 私たちの学校はあなたの学校より古いです。(is / our / than / school / yours)

(2) 英語は中国語より簡単です。(than / is / English / Chinese)

(3) 彼女は私より若いです。(than / she / is / younger)

(4) 私は父よりも早く起きます。(than / get / my / I / up / father)



・ than [ザン] 〜より ・ warm [ウォーム] 暖かい

ステップ 3 最上級の表現

〈基本文〉

① Tom is the tallest / in the class.

トムは いる 一番背が高く クラスの中で

(トムはクラスの中で 一番背が高い です)

② I get up (the) earliest / in my family.

私は 起きる 一番早く 家族の中で

(私は家族の中で 一番早く 起きます)



(1) 3つ以上のものや人を比べて「… の中で一番 〜だ」というとき、

「the + 最上級 + in (of) …」の形で表す。(→ ①)

(2) 「…の中で」というとき、後が 範囲 を表す語句なら in , 複数 を表す語句なら of を使う。① の in the class は「クラスという範囲 の中で」という意味なので、前置詞 in を使う。

〈例〉 I am the youngest / of the four. (私は4人の中で、一番若いです)

〈例〉 of the five (5人の中で), of all (すべての中で), in the world (世界の中で)

(3) 副詞の最上級の前には the をつけなくてもよい。(→ ②)

トライ ① 次の英文を日本語にきなさい。

(1) My father is the busiest / in my family.

(2) August is the hottest month / in Japan.

(3) He is the youngest / of the three.

(4) This bag is the smallest / of all.

(5) Mt. Fuji is the highest mountain / in Japan.

(6) I am the happiest / in the world.



まとめ

■ 最上級の文の形

主語 + 動詞 + (the) + 最上級 + in (of) …

トライ ②

次の語句が「〜の中で」という意味になるように、_____ に in か of のどちらかを入れなさい。

(1) _____ the family

(2) _____ the three

(3) _____ all

(4) _____ Canada

(5) _____ his school

(6) _____ the six

トライ 3

()内の語句に一語を加えて並べかえ、日本文にあう英文を _____ に書きなさい。

(1) 私の父は家族の中で一番背が高いです。(is / father / my / my / the / in / family)

(2) この犬は3匹の中で一番大きいです。(dog / the / this / is / the / biggest / three)

(3) その問題はすべての中で最も簡単です。(all / problem / the / the / is / of)

(4) トムはクラスの中で一番速く走ります。(fastest / Tom / class / runs / his)

ステップ 4

more, most をつけて作る比較級, 最上級

〈基本文〉

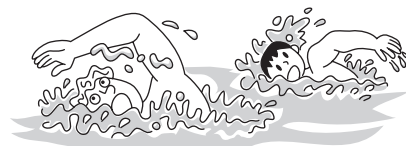
① Chinese is difficult. (中国語は難しいです)

中国語は いる 難しく

② Chinese is more difficult than English.

中国語は いる もっと 難しく 英語より

(中国語は英語よりも もっと難しいです)



③ Tom swims more quickly than Ken. (トムは健より もっと速く 泳ぐ)

トムは 泳ぐ もっと 速く 健より

④ Math is the most difficult subject / of all.

数学は である 一番 難しい 教科 すべての中で

(数学はすべての中で
一番難しい 教科
です)

(1) difficult や quickly のようにつづりの長い語を使った比較級や最上級は、前に more や most をつけて作る。(→ ②, ③, ④)

(2) 比較級の場合は, [more + 形容詞(副詞) + than] の形で表す。(→ ②, ③)

(3) 最上級の場合は, [the + most + 形容詞(副詞) + in (of)] の形で表す。(→ ④)

トライ 1

次の英文を日本文にしなさい。

(1) Baseball is more popular than soccer in Japan.

(2) He walked more slowly than I.

(3) This question is more difficult than that one.



・problem [プラーブレム] 問題 ・quickly [クイックリー] 速く
 ・popular [ポピュラー] 人気のある ・important [インポートアント] 大切な
 ・useful [ユースフル] 役に立つ

■ more・most をつける語

〈形容詞〉

- ・important (大切な)
- ・popular (人気のある)
- ・beautiful (美しい)
- ・interesting (おもしろい)
- ・difficult (難しい)
- ・useful (役に立つ)

〈副詞〉

- ・slowly (ゆっくりと)
- ・quickly (速く)

単元のまとめ 11 比較の文(1)〔比較級と最上級〕

1. 用語やポイントチェック

■ 次の に適当な英語を記入しなさい。

- (1) 形容詞や副詞の比較級は、ふつう原級の語尾に ① をつけて作る。
「…よりも～だ」という比較級の文は〔比較級 + ② …〕の形で表す。
- (2) 形容詞や副詞の最上級は、ふつう原級の語尾に ① をつけて作る。
「一番～だ」という最上級の文は、最上級の前に ② をつける。
- (3) 最上級の文で、「クラスの中で」という場合は ① the class となり、「5人の中で」という場合は ② the five となる。
- (4) difficult のように、つづりの長い語を使った比較級は、その前に ① をつけ、最上級は、その前に ② をつけて作る。

2. 基本文チェック

■ () 内の語句を並べかえ、日本文にあう英文を _____ に書きなさい。

- (1) トムは私より背が高いです。(taller / Tom / I / is / than)

- (2) トムはクラスの中で一番背が高いです。

(is / tallest / in / Tom / the / his / class)

- (3) 中国語は英語よりも難しいです。

(difficult / Chinese / more / English / is / than)

- (4) 数学はすべての中で最も難しい教科です。

(difficult / is / of / most / math / the / subject / all)

- (5) あなたのかばんと私のとでは、どちらが大きいですか。 — 私のです。

(bigger / bag / which / your / or / is / mine) — (is / mine)

- (6) すべての中で、どれが一番長い川ですか。

(river / is / all / which / the / of / longest)
